

# トヨコ通信

2009年8月

ホームページ <http://www.sasada-toyoko.jp/>  
e-mail [sanbal@sasada-toyoko.jp](mailto:sanbal@sasada-toyoko.jp)

発行 : 日本共産党笹田トヨコ後援会  
発行日 : 2009年 8月 1日 第84号  
連絡先 : 大垣市室本町5-8  
日本共産党大垣市後援会  
Tel 78-6865 Fax 78-8572

部内資料

## 日本の進路決める大切な選挙

# 比例は日本共産党へ

### 日本共産党のマニフェスト



←佐々木憲昭、鈴木まさのり比例候補

いよいよ総選挙です。4年前、小泉政権は“郵政民営化”1本を争点にし、大勝ちしました。その後、自民・公明政権は後期高齢者医療制度や介護保険制度の改悪、定率減税の廃止で増税、憲法9条を変えるための国民投票法の強行採決など、衆議院3分の2の議席で次々と悪法を通してきました。今回の選挙はこのような自民・公明政権の悪政を終わらせる絶好のチャンスです。

### あなたは何を争点に1票を投じますか？

「政権選択」が争点という声もありますが、東京都議選の結果からも明らかなように、民主党を中心とした政権になる可能性が大了。問題は、政権交代の後どのような日本をつくっていくのか、その内容が問われる選挙ではないでしょうか。

#### ①福祉国家をめざす

自民・公明政権は構造改革の中、社会保障費を毎年2200億円ずつ削減してきました。共産党は社会保障予算を大幅に増やすことにより、ヘルパーや看護師などマンパワーの大幅増による雇用創出と共に、医療・介護の充実に繋げる福祉国家をめざします。

#### ②庶民のふところを暖め地域経済の活性化を

今の雇用破壊を作り出した原因は99年の労働者派遣法の改悪にあります。そして経済危機の中、企業は生産調整のために数十万人に上る派遣労働者を切り捨てました。共産党は労働者の権利を守り、最低賃金の引き上げなどで直接庶民のふところを暖めることにより、地域経済の活性化に繋がります。

#### ③消費税に頼らない財政運営

財源問題も大きな争点です。自民・公明政権は2011年までに消費税の増税法案を通すといっています。民主党も4年間は税率引き上げしないといっていますが、消費税を当てにした財政運営には変わりありません。

共産党は消費税ではなく、大企業や資産家などへの優遇税制をやめさせ、それ相応の負担を求めます。長年続けてきた法人税の減税をやめるだけで、年間7兆円の税収を得ることができるわけです。しかし自民・民主では大企業や資産家に負担を求める政策を出すことはできません。企業献金をたっぷりもらっている両党では、財界の意向に逆らうことは無理なのです。

### 憲法9条も争点にして一票を

私は憲法9条の行方もたいへん心配しています。国政選挙のあるたびに、憲法問題も争点にして一票を投じてほしいと訴えています。



今回、小選挙区・岐阜2区に共産党は立候補しませんが、他の候補者は「憲法9条」に対してどのような態度をとっているのか、ぜひ見極めてください。そして、日本が憲法9条でもって平和に貢献していくために、改憲派の議員を当選させないことも大切です。

参考 “悪法を通したのは誰だ！”

法律・法案名	自民・公明	民主	共産
労働者派遣法（対象業務を原則自由化）／99年	賛成	賛成	反対
年金法「改正」毎年自動的に保険料引き上げ等／04年	賛成	反対	反対
介護保険法「改正」（食費・居住費自己負担）／05年	賛成	賛成	反対
障害者自立支援法／05年	賛成	反対	反対
医療制度改悪・後期高齢者医療制度／06年	賛成	反対	反対
消費税増税（態度）	賛成	賛成	反対
憲法改定（態度）	賛成	賛成	反対

## 臨時議会報告

### 地域活性化経済危機対策等の補正予算

7月17日、第2回大垣市議会臨時会が開催されました。議案は、国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金など国庫補助金9億2530万円を主な財源とした11億7000万円の補正予算です。

#### 電子黒板・デジタルテレビ等の購入に4億8千万円

補正予算の中で目立つのは、教育費の6億2111万円です。その内4億8千万円はコンピュータ等の導入や地デジ対応のテレビの購入に充てられるというもので、これで本当に地域活性化対策になるのか疑問でした。

「4億8千万円のテレビやパソコンなど備品購入で大垣地域にどれだけお金が落ちるのですか？」と質問しましたが、明確な答えはありませんでした。それもそのはずで、殆どのお金はメーカーである大企業に納まってしまいます。このような予算編成では地域経済の活性化には繋がりません。

#### 4億8千万円の内容

- ・電子黒板（約150万円）を各学校に1台配置  
4760万円
- ・地デジ対応テレビ（約23万円）977台  
2億2620万円
- ・学校図書館用コンピュータ更新26台  
3020万円
- ・中学校パソコン教室コンピュータ更新336台  
8230万円
- ・教師用コンピュータ540台  
1億40万円

#### 地域活性化に繋がる予算の使い方を

私は教育予算に重点配分することは反対ではありま

せんが、せっかく4億8千万円も配分できるのであれば、その使い方について検討するべきではなかったかと思えます。各学校に対して自由に使える予算を配分し、その使い道については学校の裁量で決め、地域の業者に発注したほうが、地域にお金が回り地域経済の活性化にも繋がるのではないのでしょうか。

今回の補正予算の内容については地域活性化について大いに疑問のあるところですが、私は「これらの備品購入について、大手から一括購入するのではなく、各校下ごとに地域の電器（気）店から購入するように」と求め、市当局もこの趣旨にそって対処するとのことでした。

### 医療費2割負担の国保証届く 垣老”はどうなるの？・・・

74歳の方に今年度の国保証が届けられましたが、来年4月から6月まで医療費窓口負担が「2割」になっていました。高齢者医療制度改悪で70歳から74歳まで2割負担に改悪されましたが、国民の反対で平成21年度は1割負担のまま凍結されています。しかし、平成22年度からは2割負担になることを意味しています。

大垣市の老人医療費助成制度（垣老）も高齢者医療制度に連動しているため、どうなるか分かりません。

今度の総選挙で共産党の議席を大きく伸ばして、後期高齢者医療制度及び70歳からの医療費2割負担を廃止させることが、来年からの高齢者の医療負担をなくす最も確実な方法です。

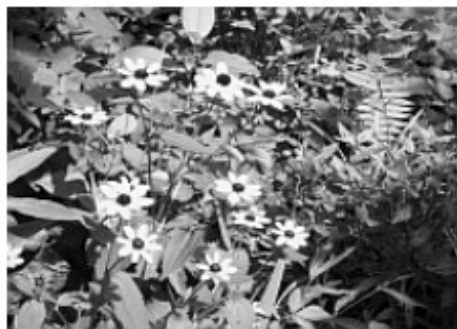
共産党の飛躍で後期高齢者医療制度及び70歳から74歳の2割医療費負担を廃止させましよう。そして「垣老」を守りましよう

### 笠木透 ピースコンサート あの日の授業～新しい憲法のはなし～

7/18、西濃ピースフェスティバルで、笠木透ピースコンサートがありました。遅れて出席したため、途中からしか聞けませんでした。心に残った歌を紹介します。

「あの日の先生は輝いて見えた・・・」で始まる、「あの日の授業」は、戦争が終わり、日本国憲法が制定され、文部省発行の「新しい憲法のはなし」を、教師が子ども達に説明する場面を歌で再現。笠木透も恵那の地でその授業を受けたのでしょうか。戦後間もないころ当時の先生達の思いがよく出ています。

この副読本「新しい憲法のはなし」は、1950年に朝鮮戦争が始まり、日本の再軍備とともに使われなくなりました。私は1950年生まれで、「新しい憲法のはなし」の授業は受けていません。でもその当時の大人たちが憲法9条を心から歓迎して受け止めたのがよく伝わってきます。



我が家の  
ルドベキア

北アメリカ原産の草花で、一年草と宿根草があります。鮮やかな黄花が特徴です。名前はスウェーデンの植物学者ルドベックに由来しています。